

(標準様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

令和 6 ( 2024 ) 年 4 月

サービス種別 ( 特定施設入居者生活介護 )  
事業所名 ( ○○○○ )

【記載例】

(1) 4 週  
(2) 予定

(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 160 時間/月

当月の日数 30 日

(4) 利用者数 (前年度の平均値または推定数) 36 人

No	(4) 職種	(5) 勤務形態	(6) 資格	(7) 氏名	シフト記号	勤務時間数	(8)																												(9) 1~4週目の勤務時間数合計	(10) 週平均勤務時間数	(11) 兼務状況 (兼務先/兼務する職務の内容) 等			
							1週目							2週目							3週目							4週目										5週目		
							1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日						
1	管理者	A	—	厚労 太郎	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
2	生活相談員	A	社会福祉主事任用資格	〇〇 A男	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
3	計画作成担当者	A	介護支援専門員	〇〇 B子	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
4	機能訓練指導員	B	看護師	〇〇 C太	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	f	4	80	20						
5	看護職員	A	看護師	〇〇 D美	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
6	看護職員	A	看護師	〇〇 E太	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	160	40						
7	看護職員	B	看護師	〇〇 C太	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	e	4	80	20						
8	看護職員	A	看護師	〇〇 E子	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
9	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 F子	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	b	8	160	40						
10	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 G太	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	160	40						
11	介護職員	A	—	〇〇 H美	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	160	40						
12	介護職員	A	—	〇〇 J太郎	d	8	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	h	8	i	8	d	8	160	40						
13	介護職員	A	—	〇〇 K子	a	8	d	8	h	8	i	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	160	40						
14	介護職員	C	—	〇〇 L太	a	8	d	8	d	8	d	8	a	8	d	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	128	32						
15	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 M子	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	160	40						
16	介護職員	A	—	〇〇 N男	a	8	d	8	d	8	h	8	i	8	d	8	d	8	d	8	d	8	a	8	a	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
17	介護職員	A	—	〇〇 P子	a	8	a	8	d	8	h	8	i	8	d	8	d	8	a	8	a	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
18	介護職員	A	—	〇〇 R次郎	i	8	d	8	a	8	a	8	a	8	h	8	i	8	a	8	d	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
19	介護職員	C	—	〇〇 S子	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	a	8	a	8	d	8	d	8	128	32					
20	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 T太	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
21	介護職員	A	—	〇〇 U子	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	d	8	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	h	8	i	8	d	8	160	40						
22	介護職員	A	—	〇〇 V男	d	8	h	8	i	8	d	8	a	8	a	8	d	8	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	h	8	i	8	160	40						
23	介護職員	A	—	〇〇 W子	a	8	d	8	h	8	i	8	a	8	d	8	d	8	a	8	h	8	i	8	d	8	a	8	d	8	d	8	160	40						
24	介護職員	C	—	〇〇 X太郎	a	8	d	8	d	8	d	8	a	8	d	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	128	32						
25	介護職員	A	介護福祉士	〇〇 Y子	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
26	介護職員	A	—	〇〇 Z男	a	8	d	8	d	8	h	8	i	8	d	8	d	8	d	8	d	8	a	8	a	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
27	介護職員	A	—	〇〇 AA三郎	a	8	a	8	d	8	h	8	i	8	d	8	a	8	a	8	d	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						
28	介護職員	A	—	〇〇 BB子	i	8	d	8	a	8	a	8	a	8	h	8	i	8	a	8	d	8	d	8	d	8	h	8	i	8	a	8	160	40						

(標準様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

令和 6 ( 2024 ) 年 4 月

サービス種別 ( 特定施設入居者生活介護 )

事業所名 ( 〇〇〇〇 )

【記載例】

(1) 4週  
(2) 予定

(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 160 時間/月

当月の日数 30 日

(4) 利用者数 (前年度の平均値または推定数) 36 人

Table with columns for No, (4) 職種, (5) 勤務形態, (6) 資格, (7) 氏名, (8) 勤務時間数 (1-28 days), (9) 1~4週目の勤務時間数合計, (10) 週平均勤務時間数, (11) 兼務状況 (兼務先/兼務する職務の内容)等.

(12) 【任意入力】人員基準の確認 (看護職員・介護職員)

①看護職員

Table for nursing staff showing working hours and conversion calculations for categories A, B, C, D, and a total.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 4週
常勤換算の対象時間数(週平均) ÷ 常勤の従業者が週に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数
20 ÷ 40 = 0.5 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 看護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計
3 + 0.5 = 3.5人

②介護職員

Table for nursing staff showing working hours and conversion calculations for categories A, B, C, D, and a total.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 4週
常勤換算の対象時間数(週平均) ÷ 常勤の従業者が週に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数
128 ÷ 40 = 3.2 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 介護職員の常勤換算方法による人数
常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計
17 + 3.2 = 20.2人

③看護職員と介護職員の合計

看護職員 3.5人 + 介護職員 20.2人 = 合計 23.7人

Table for shift codes (勤務形態の記号) with columns for 記号 and 区分 (A: 常勤で専従, B: 常勤で兼務, C: 非常勤で専従, D: 非常勤で兼務).

《要提出》

■シフト記号表（勤務時間帯）

※24時間表記 休憩時間1時間は「1:00」、休憩時間45分は「00:45」と入力してください。

No	記号	勤務時間				勤務時間	自由記載欄
		始業時刻	～	終業時刻	うち、休憩時間		
1	a	7:00	～	16:00	( 1:00 )	8	
2	b	9:00	～	18:00	( 1:00 )	8	
3	c	10:00	～	19:00	( 1:00 )	8	
4	d	12:00	～	21:00	( 1:00 )	8	
5	e	9:00	～	13:00	( 0:00 )	4	
6	f	13:00	～	18:00	( 1:00 )	4	
7	g	14:00	～	20:00	( 0:00 )	6	
8	h	16:00	～	0:00	( 0:00 )	8	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務
9	i	0:00	～	9:00	( 1:00 )	8	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務
10	j		～		( 0:00 )		
11	k		～		( 0:00 )		
12	l		～		( 0:00 )		
13	m		～		( 0:00 )		
14	n		～		( 0:00 )		
15	o		～		( 0:00 )		
16	p		～		( 0:00 )		
17	q		～		( 0:00 )		
18	r		～		( )	1	

19	s	:		~		(		)	2	
20	t	:		~		(		)	3	
21	u	:		~		(		)	4	
22	v	:		~		(		)	5	
23	w	:		~		(		)	6	
24	x	:		~		(		)	7	
25	y	:		~		(		)	8	
26	z	:		~		(		)	1	
27	x	:		~		(		)	2	
28	aa	:		~		(		)	3	
29	ab	:		~		(		)	4	
30	ac	:		~		(		)	5	
31	ad	:		~		(		)	6	
32	ae	:		~		(		)	7	
33	af	:		~		(		)	8	
34	ag	:	7:00	~	9:30	(	0:00	)	2.5	
	-	:	16:30	~	20:00	(	0:00	)	3.5	
	-	:	-	~	-	(	-	)	6	1日に2回勤務する場合
	ah	:		~		(	0:00	)		
35	-	:		~		(	0:00	)		
	-	:	-	~	-	(	-	)		1日に2回勤務する場合
	ai	:		~		(	0:00	)		
36	-	:		~		(	0:00	)		

-	:	-	~	-	(	-	)		1日に2回勤務する場合
---	---	---	---	---	---	---	---	--	-------------

- ・職種ごとの勤務時間を「○：○○～○：○○」と表記することが困難な場合は、No18～33を活用し、勤務時間数のみ
- ・No18～33以外は始業時刻・終業時刻・休憩時間等を入力すると勤務時間数が計算されますが、入力の補助を目的とす
- ・シフト記号が足りない場合は、適宜、行を追加してください。
- ・シフト記号は、適宜、使いやすい記号に変更していただいて構いません。

(標準様式1)

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

令和 6 ( 2024 ) 年 4 月

サービス種別 ( 特定施設入居者生活介護 )  
事業所名 ( 〇〇〇〇 )

(1) 4 週  
(2) 予定

(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 160 時間/月

当月の日数 30 日

(4) 利用者数 (前年度の平均値または推定数) 人

No	(5) 職種	(6) 勤務形態	(7) 資格	(8) 氏名	(9)																												(10) 1~4週目の勤務時間数合計	(11) 週平均勤務時間数	(12) 兼務状況 (兼務先/兼務する職務の内容) 等			
					1週目							2週目							3週目							4週目										5週目		
					1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日						
1					シフト記号																														0	0		
2					勤務時間数																														0	0		
3					シフト記号																														0	0		
4					勤務時間数																														0	0		
5					シフト記号																														0	0		
6					勤務時間数																														0	0		
7					シフト記号																														0	0		
8					勤務時間数																															0	0	
9					シフト記号																														0	0		
10					勤務時間数																															0	0	
11					シフト記号																															0	0	
12					勤務時間数																															0	0	
13					シフト記号																															0	0	
14					勤務時間数																															0	0	
15					シフト記号																															0	0	
16					勤務時間数																															0	0	
17					シフト記号																															0	0	
18					勤務時間数																															0	0	
19					シフト記号																															0	0	
20					勤務時間数																															0	0	
21					シフト記号																															0	0	
22					勤務時間数																															0	0	
23					シフト記号																															0	0	
24					勤務時間数																															0	0	
25					シフト記号																															0	0	
26					勤務時間数																															0	0	
27					シフト記号																															0	0	
28					勤務時間数																															0	0	







(1) 4 週  
(2) 予定

(3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数 40 時間/週 160 時間/月

当月の日数 30 日

(4) 利用者数 (前年度の平均値または推定数) 人

Table with columns for No, (5) 職種, (6) 勤務形態, (7) 資格, (8) 氏名, (9) 勤務時間数 (1週目 to 5週目), (10) 1~4週目の勤務時間数合計, (11) 週平均勤務時間数, (12) 兼務状況 (兼務先/兼務する職務の内容)等.

(13) 【任意入力】人員基準の確認 (看護職員・介護職員)

①看護職員

Table for nursing staff calculation showing勤務形態 (A, B, C, D), 勤務時間数合計 (当月合計, 週平均), 常勤換算の対象時間数 (当月合計, 週平均), and 常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 週  
常勤換算の対象時間数 (週平均) ÷ 週に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数  
0 ÷ 40 = 0.0 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 看護職員の常勤換算方法による人数  
常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計  
0 + 0.0 = 0.0人

②介護職員

Table for nursing staff calculation showing勤務形態 (A, B, C, D), 勤務時間数合計 (当月合計, 週平均), 常勤換算の対象時間数 (当月合計, 週平均), and 常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数.

■ 常勤換算方法による人数 基準: 週  
常勤換算の対象時間数 (週平均) ÷ 週に勤務すべき時間数 = 常勤換算後の人数  
0 ÷ 40 = 0.0 (小数点第2位以下切り捨て)

■ 介護職員の常勤換算方法による人数  
常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数 + 常勤換算方法による人数 = 合計  
0 + 0.0 = 0.0人

③看護職員と介護職員の合計

看護職員 0.0人 + 介護職員 0.0人 = 合計 0.0人

Table for shift status (勤務形態の記号) with columns for 記号 and 区分 (A: 常勤で専従, B: 常勤で兼務, C: 非常勤で専従, D: 非常勤で兼務).



《要提出》

■シフト記号表（勤務時間帯）

※24時間表記 休憩時間1時間は「1:00」、休憩時間45分は「00:45」と入力してください。

No	記号	勤務時間				勤務時間	自由記載欄
		始業時刻	終業時刻	うち、休憩時間			
1	a	7:00	16:00	( 1:00 )	8		
2	b	9:00	18:00	( 1:00 )	8		
3	c	10:00	19:00	( 1:00 )	8		
4	d	12:00	21:00	( 1:00 )	8		
5	e	9:00	13:00	( 0:00 )	4		
6	f	13:00	18:30	( 0:00 )	5.5		
7	g	14:00	20:00	( 0:00 )	6		
8	h	16:00	0:00	( 0:30 )	7.5	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務	
9	i	0:00	9:00	( 0:30 )	8.5	(夜勤) 16:00～翌9:00勤務	
10	j			( 0:00 )			
11	k			( 0:00 )			
12	l			( 0:00 )			
13	m			( 0:00 )			
14	n			( 0:00 )			
15	o			( 0:00 )			
16	p			( 0:00 )			
17	q			( 0:00 )			
18	r			( )	1		
19	s			( )	2		
20	t			( )	3		
21	u			( )	4		
22	v			( )	5		
23	w			( )	6		
24	x			( )	7		
25	y			( )	8		
26	z			( )	1		
27	x			( )	2		
28	aa			( )	3		
29	ab			( )	4		
30	ac			( )	5		
31	ad			( )	6		
32	ae			( )	7		
33	af			( )	8		
34	ag	7:00	9:30	( 0:00 )	2.5		
	-	16:30	20:00	( 0:00 )	3.5		
	-	-	-	( - )	6	1日に2回勤務する場合	
35	ah			( 0:00 )			
	-			( 0:00 )			
	-	-	-	( - )		1日に2回勤務する場合	
36	ai			( 0:00 )			
	-			( 0:00 )			
	-	-	-	( - )		1日に2回勤務する場合	

- ・職種ごとの勤務時間を「○：○○～○：○○」と表記することが困難な場合は、No18～33を活用し、勤務時間数のみ
- ・No18～33以外は始業時刻・終業時刻・休憩時間等を入力すると勤務時間数が計算されますが、入力の補助を目的とす
- ・シフト記号が足りない場合は、適宜、行を追加してください。
- ・シフト記号は、適宜、使いやすい記号に変更していただいて構いません。

＜提出不要＞

## 従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表 記入方法 (特定施設入居者生活介護)


・・・直接入力する必要がある箇所です。  

--

・・・プルダウンから選択して入力する必要がある箇所です。 } 下記の記入方法に従って、入力してください。

なお、「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」に「シフト記号表(勤務時間帯)」も必ず添付して提出してください。

・最初に「年月欄」「サービス種別」「事業所名」を入力してください。

- (1) 「4週」・「暦月」のいずれかを選択してください。
- (2) 「予定」・「実績」・「予定・実績」のいずれかを選択してください。(「予定・実績」は予定と実績が同じだったことを示す場合に選択してください。)
- (3) 事業所における常勤の従業者が勤務すべき時間数を入力してください。
- (4) 利用者数を入力してください。利用者数は、前年度の平均値(前年度の利用者延数を当該前年度の日数で除して得た数。小数点第2位以下を切り上げ)とします。新規又は再開の場合は、推定数を入力してください。
- (5) 従業者の職種について、下記のうち該当する職種をプルダウンより選択してください。(直接入力も可能です。) 記入の順序は、職種ごとにまとめてください。

No	職種名
1	管理者
2	生活相談員
3	看護職員
4	介護職員
5	機能訓練指導員
6	計画作成担当者

- (6) 従業者の勤務形態について、下記のうち該当する区分の記号をプルダウンより選択してください。 記入の順序は、各職種の中で勤務形態の区分ごとにまとめてください。

記号	区分
A	常勤で専従
B	常勤で兼務
C	非常勤で専従
D	非常勤で兼務

### (注) 常勤・非常勤の区分について

当該事業所における勤務時間が、当該事業所において定められている常勤の従業者が勤務すべき時間数に達していることをいいます。**雇用の形態は考慮しません。**  
(例えば、常勤者は週に40時間勤務することとされた事業所であれば、非正規雇用であっても、週40時間勤務する従業者は常勤扱いとなります。)

- (7) 従業者の保有する資格について、該当する資格名称をプルダウンより選択してください。(直接入力も可能です。) 複数の資格を保有する従業者については、当該事業所にて従事する業務に最も関連する資格1つを選択してください。人員基準上、求められている資格等は必ずご記入ください。 ※選択した資格及び研修に関して、必要に応じて、資格証又は研修修了証等の写しを添付資料として提出してください。
- (8) 従業者の氏名を記入してください。
- (9) 申請する事業に係る従業者(管理者を含む。)の1ヶ月分の勤務時間を入力してください。(別シートの「シフト記号表」を作成し、シフト記号を選択または入力してください。) ※指定基準の確認に際しては、4週分の入力で差し支えありません。
- (10) 従業者ごとに、合計勤務時間数が自動計算されますので、誤りがないか確認してください。 ※入力することができる勤務時間数は、当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき勤務時間数を上限とします。
- (11) 従業者ごとに、週平均の勤務時間数が自動計算されますので、誤りがないか確認してください。
- (12) 申請する事業所以外の事業所・施設との兼務がある場合は、兼務先の事業所・施設の名称及び兼務する職務の内容について記入してください。 同一事業所内の兼務についても兼務する職務の内容を記入してください。 その他、特記事項欄としてもご利用ください。
- (13) 【任意入力】 常勤換算による配置が求められる職種について、各欄に該当する数字を確認・入力し、常勤換算後の人数を算出してください。
  - 常勤換算方法とは、非常勤の従業者について「事業所の従業者の勤務延時間数を当該事業所において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより、常勤の従業者の員数に換算する方法」であるため、常勤の従業者については常勤換算方法によらず、実人数で計算する。したがって、勤務形態「A:常勤で専従」及び「B:常勤で兼務」については、実態に応じて「常勤換算の対象時間数」及び「常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数」を確認し、手入力すること。
  - 職員が育児・介護休業法による短時間勤務制度等を利用する場合、週30時間以上の勤務で、常勤換算方法での計算にあたり、常勤の従業者が勤務すべき時間数を満たしたものと、1(常勤)として取り扱うことが可能です。この場合、勤務形態の記号は「A」または「B」とし、人員基準の確認の表においては、「常勤換算方法対象外の常勤の従業者の人数」の欄に1(人)として入力してください。また、「(11)兼務状況等」の欄に「短時間勤務制度利用」と記入してください。

### 【留意事項】

- ・初期設定では、誤入力防止のため「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」のシートに保護がかかっていますので、行の追加・削除等を行う場合は「シートの保護」を解除してください。(「校閲」⇒「シート保護の解除」をクリック。PWは設定していません。再度、シートを保護する場合は、「シートの保護」⇒「OK」をクリック。)
- ・従業者の入力行が足りない場合は、適宜、行を追加してください。その際、計算式及びプルダウンの設定に支障をきたさないよう留意してください。
- ・「従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表」(参考様式)には計算式を設定していますが、入力の補助を目的とするものですので、結果については作成者の責任にてご確認ください。
- ・必要項目を満たしていれば、各事業所で使用するシフト表等をもって代替書類として差し支えありません。

1. サービス種別

No	サービス種別
1	特定施設入居者生活介護
2	介護予防特定施設入居者生活介護
3	特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護
4	外部サービス利用型特定施設入居者生活介護
5	地域密着型特定施設入居者生活介護
6	地域密着型特定施設入居者生活介護（サテライト型）
7	特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護
8	特定施設入居者生活介護・共用型認知症対応型通所介護
9	—
10	—
11	—
12	—
13	—
14	—

【自治体の皆様へ】  
 本様式を使用する想定サービス種別と、代表的な組み合わせを記載しています。ここにはない組み合わせについては、地域の実情に応じて適宜追加してください。

2. 職種名・資格名称

職種名	管理者	生活相談員	看護職員	介護職員	機能訓練指導員	計画作成担当者	—	—	—	—
資格	—	社会福祉主事任用資格	看護師	介護福祉士	理学療法士	介護支援専門員	—	—	—	—
	—	—	准看護師	—	作業療法士	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	言語聴覚士	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	看護師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	准看護師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	柔道整復師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	あん摩マッサージ指圧師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	はり師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	きゅう師	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【自治体の皆様へ】

※ INDIRECT関数使用のため、以下のとおりセルに「名前の定義」をしています。

- 21行目・・・「職種」
- C列・・・「管理者」
- D列・・・「生活相談員」
- E列・・・「看護職員」
- F列・・・「介護職員」
- G列・・・「機能訓練指導員」
- H列・・・「計画作成担当者」

※自治体の条例により定められた資格等、自治体独自の資格を追加する必要がある場合は、上表の空欄に資格名称を追加してください。  
 行が足りない場合は、適宜追加してください。

※職種を追加したい場合は、21行目に職種名を追加し、それぞれの列に必要な資格を入力してください。

その後、以下の手順で必要資格について「名前の定義」をします。

- ・「数式」タブ ⇒ 「名前の定義」を選択
  - ・「名前」に職種名を入力
  - ・「参照範囲」にその職種の必要資格を範囲設定する ⇒ OKボタン
- 編集したい場合は、「数式」タブ ⇒ 「名前の管理」で編集してください。